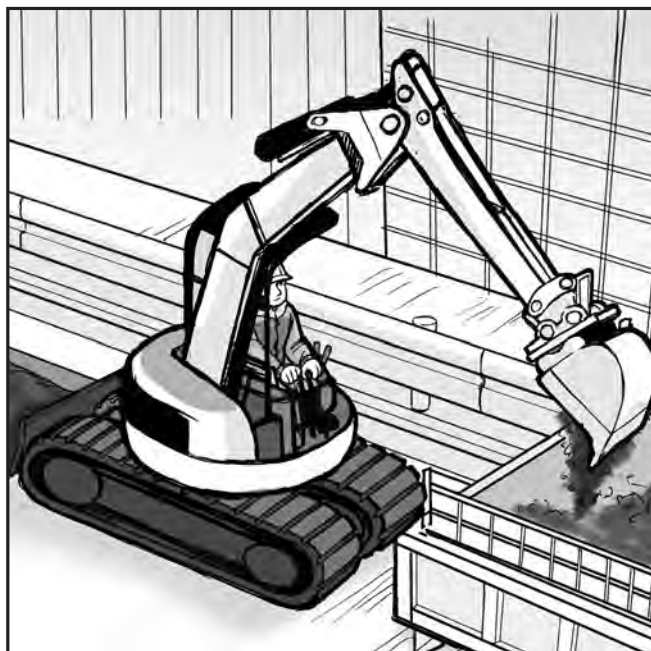


## バックホウとの接触事故

---



現場は水道管を新しく  
布設する工事で  
四車線道路の端の  
一車線を交通規制して  
掘削していた時であった

オペレーターB(操縦者)は  
バックホウで掘削した土を  
前方のトラックに積込む  
作業をしていた

オペレーターB

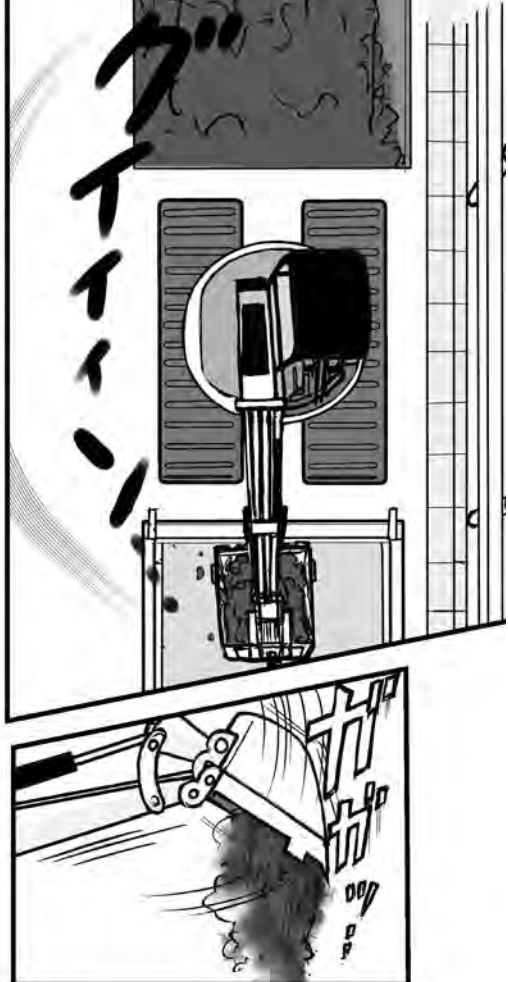
作業員Aは  
次の工程で使う  
資材を運ぼうと  
していた

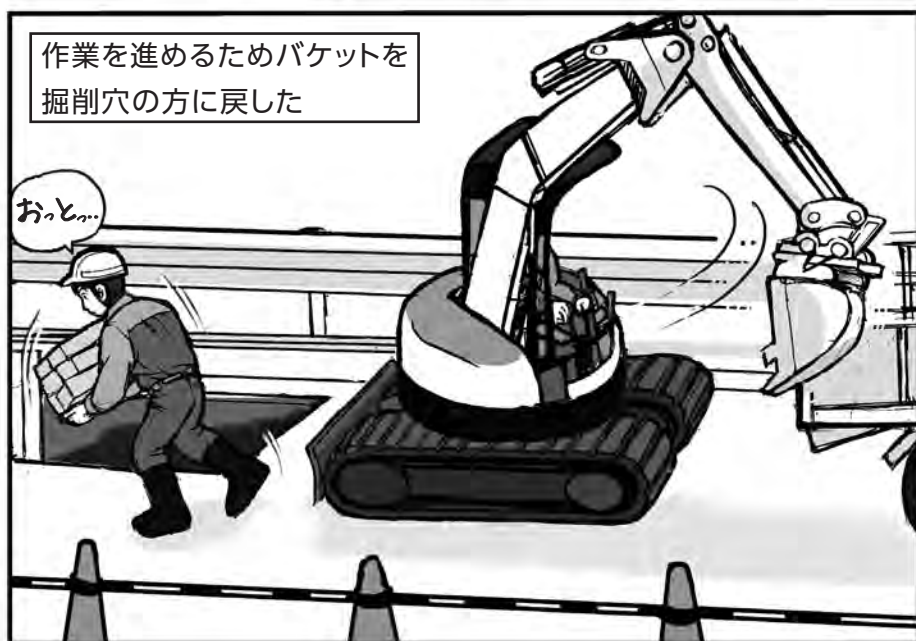
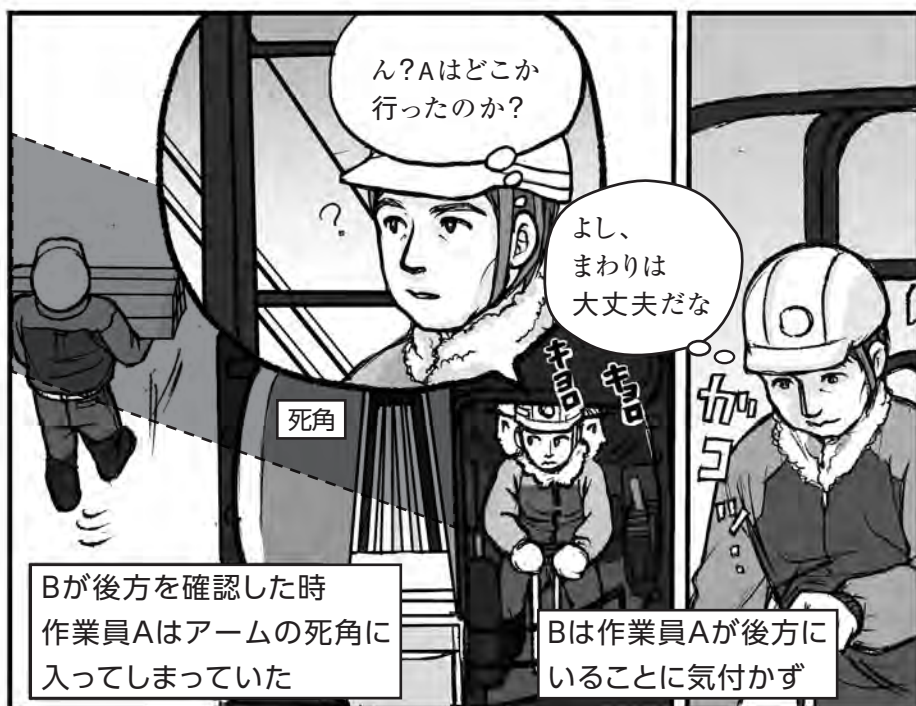
作業員A

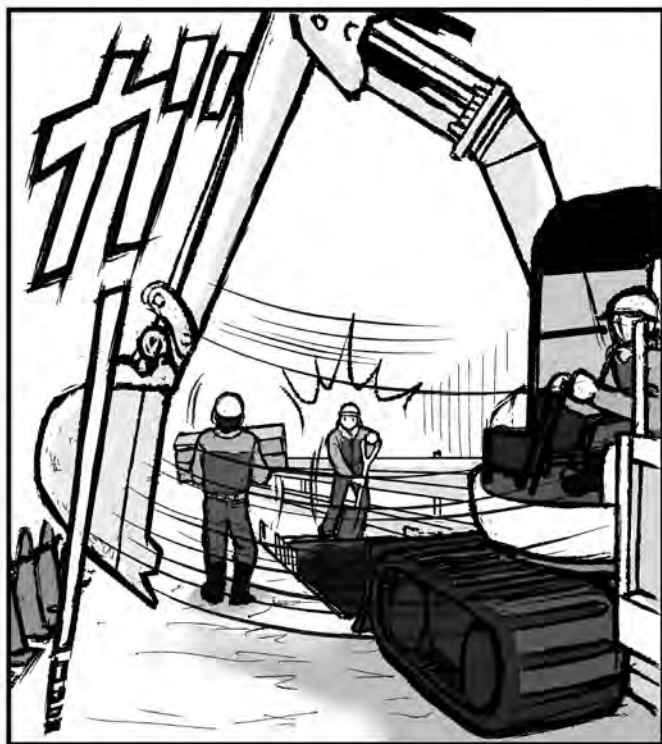
大分掘削  
進んだな  
そろそろこれも  
向こうに運んで  
おくか

ガラ  
ザラ















バケットは作業員Aの  
頭に当たってしまい

掘削穴に転落!!



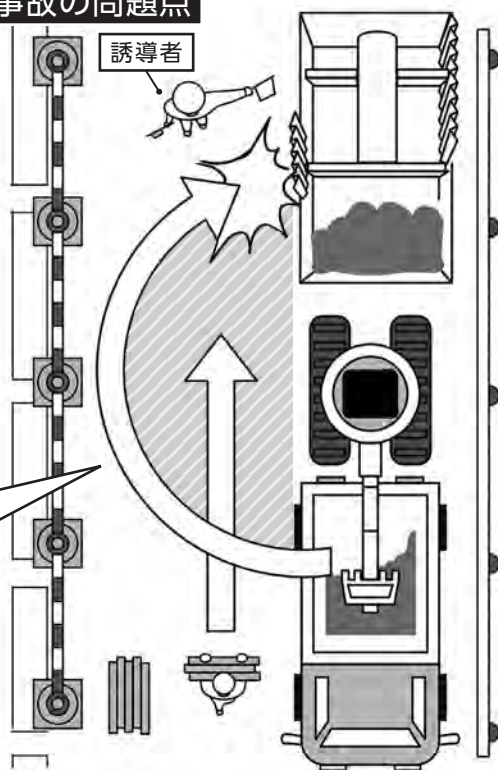
露出していた  
水道管に体を  
強打し

死亡事故となってしまった

なぜこのような  
事故が起こって  
しまったのか…

### この事故の問題点

バックホウの旋回範囲を  
立入禁止にして  
いなかった



作業員Aはバックホウの  
オペレーターBへ旋回範囲に  
入ることを合図していなかった





## この事故の問題点

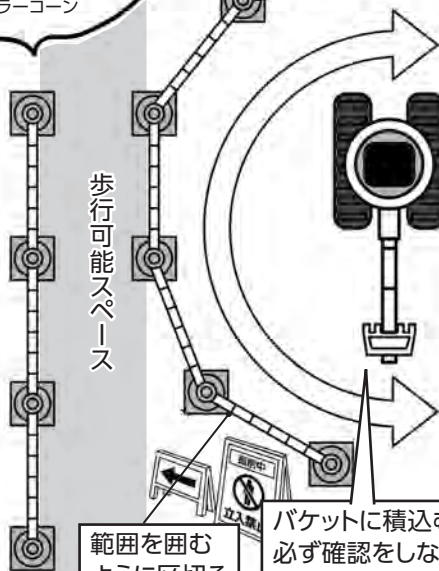
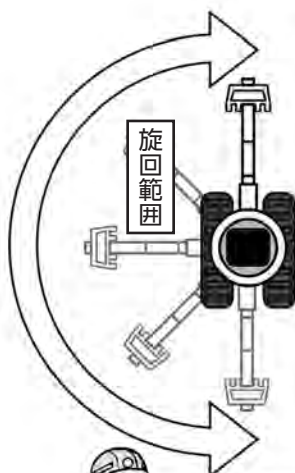


## 取るべき対策

※バックホウの旋回範囲は  
立入禁止にする



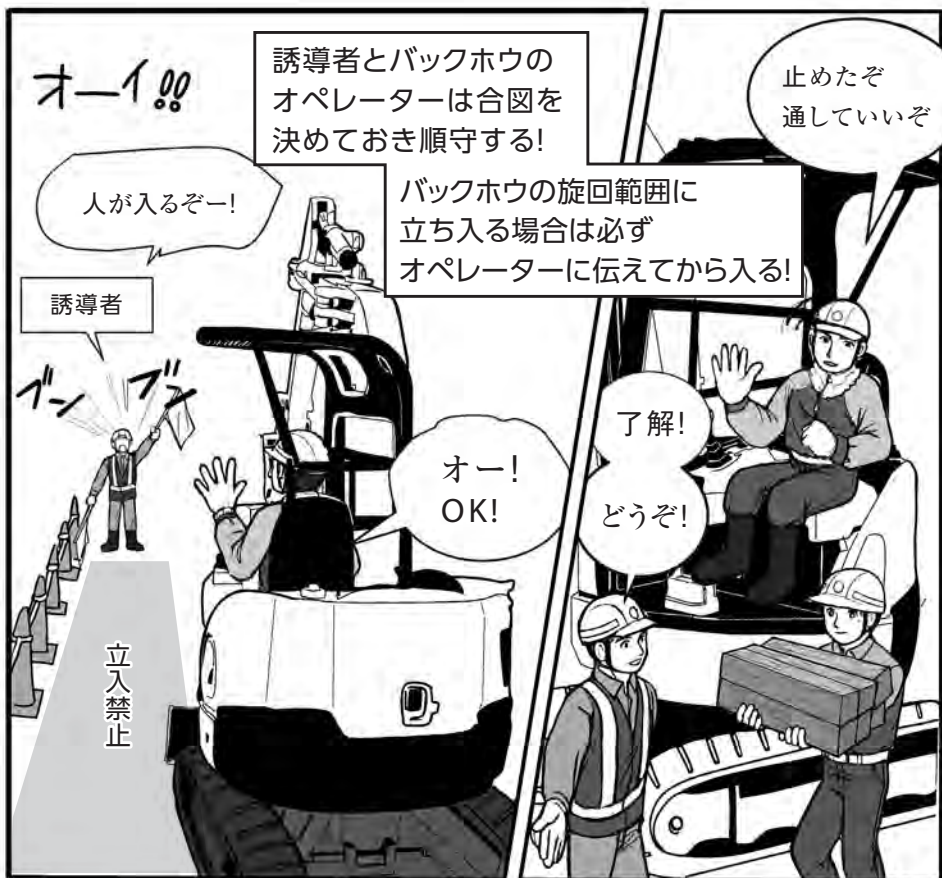
カラーコーンや  
コーンバーでバックホウの  
旋回範囲が分かるように  
表示する



歩行可能スペース

範囲を囲む  
ように区切る

バケットに積込む量も  
必ず確認をしないと  
崩れて事故が起きる



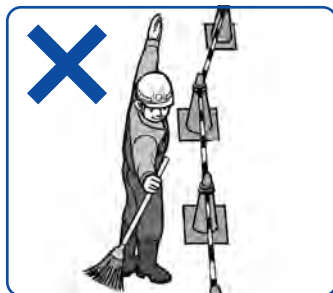
## 解説

# バックホウとの接触事故

- 重機稼働時は  
誘導者(合図者)を配置して  
ください。  
(安衛則第158条)



- 誘導者(合図者)は専任として  
ください。  
(作業兼務させてはいけません)  
(安衛則第158条)



- 重機稼働範囲は  
立入禁止としてください。  
(安衛則第158条)



- やむなく重機稼働範囲に  
入る場合は合図等を決めて  
ください。(安衛則第158条)



- 重機は有資格者が運転してください。  
(安衛法施行令 第20条第1項12号)

- 作業計画どおりの作業を行ってください。  
(安衛則第155条)

- 誤作動防止のため、運転席を離れる時はバケットを地上に下ろし、  
エンジンを止めて、キーを抜いてください。  
(安衛則第160条)

安衛法…労働安全衛生法  
安衛則…労働安全衛生規則